



Iwakuni City Topics | まちの話題 錦帯橋のう飼



6月1日、約400年の歴史を誇る岩国市の夏の風物詩「錦帯橋のう飼」が始まりました。

川面に浮かぶ鵜舟から、かがり火に照らされた古式ゆかしい腰蓑姿の鵜匠が巧みに手縄をさばき、鵜が次々と川に潜り鮎を捕えると、遊覧船に乗った見物客からは大きな拍手と歓声が沸き起こりました。

「錦帯橋のう飼」は、9月10日まで楽しめます。



テレビで紹介された 穴場のパワースポット!?

5月1日、初夏に向けての新緑近場穴場スポットとして、美川大水車と根笠観音窟がテレビ番組で紹介されました。

訪れたアナウンサーは水車の雄大さに驚き、水車でひくそば粉の手打ちそばで、香りとのど越しを堪能しました。また根笠観音窟の神秘的な空間、長い歴史に感動している様子でした。



伝統の茶摘みを体験

5月7日、岩国高等学校広瀬分校で、毎年恒例の伝統行事「茶摘み」が行われました。今年初めて米海兵隊岩国航空基地隊員の家族23人が参加し、分校生徒をはじめ近隣の小・中学生、高齢者福祉施設の皆さんなど、約150人が茶摘みや製茶体験を通し、茶摘み文化や国際交流を楽しみました。

Iwakuni City Topics | まちの話題



無理なく歩いて健康に

5月17日に本郷地域ささえ愛協議会主催の「ノルディックウォーク」教室が開催されました。ウォーキング中のトークを楽しみながら膝に負担なくエクササイズできると、体験した参加者に好評でした。このスポーツは、年齢性別を問わず気軽に楽しめるのでぜひ体験してみてください。



由宇・モア・大学開講!

5月11日、由宇文化会館で「由宇・モア・大学」の開校式が行われました。この講座はとても人気があり100人を超す参加申し込みがありました。開校式に続き開催された第1回目の講座は、吉田松陰の妹にスポットを当てた内容で、参加者は熱心に耳を傾けていました。今年度もさまざまな分野について全7回の講座があります。



僕のコップも飛んだよ

5月18日、わかば児童館で開催された「うさちゃんひろば」で、工作が行われました。親子8組が参加し、輪ゴムを利用して、色紙で飾りつけた紙コップを飛ばす「紙コップのとぶおもちゃ」を作りました。子供たちは、力加減でいろいろな動きをみせる紙コップに夢中になり、繰り返し飛ばしては楽しんでいました。



月のクレーターがみえた～！！

5月22日、玖珂あいあいセンターで「くが天文教室」が開催されました。雲の多い天気でしたが、県内最大級の天体望遠鏡では、月のクレーターや木星のしま模様、ガリレオ衛星などが観察でき、参加者から驚きの声が上がりました。今回は雲の影響で土星の観察ができなかったので次回に期待したいです。



10年前のあの日を忘れずに

6月3日、児童生徒や地域住民が参加し「美川小中学校合同水害避難訓練」が行われました。この訓練は10年前に美川水害が発生して以来毎年行われており、今年は非常食体験と高台への避難訓練を行いました。訓練を通して危機意識が高まり、避難手順を改めて確認したことで、実りある訓練となりました。



ほのぼの…田舎の風景

5月上旬から、美和町の畑で、かわいらしい「かかし」がひそかな人気を集めています。鳥などの害獣を追い払うための「田畑を守る神」として、かつては全国どこでも見られていたかかし。現在は、キラキラ光るテープなどが主流となっている中、こいのぼりを見つめるかかしが、訪れた人々の心を和ませていました。